

活動テーマ: 里山整備副産物を利用した海洋資源保全に関するコンソーシアムの構築 (活動1年目)

地域の自然を基盤に農林水産業と人と人が絆で結ばれた経済循環を構築することで里山・里海を元気に!



地域資源

- ・ 里海
- ・ コウノトリ
- ・ 里地里山
- ・ 環境に配慮した農産物
- ・ 環境保全や体験を行う地域団体
- ・ 宿泊施設

地域課題

- ・ 高齢化や過疎化によるマンパワー不足
- ・ 団体単位では資源規模が小さい
- ・ 補助金依存で活動資金が持続的でない
- ・ 人口減や気候変動による里地里山・里海生態系の悪化

環境 里山生態系の保全、海洋生態系保全、里山の資源を活用した資源循環

活動① 里山の保全

※主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水の里しらやま ・ 白山自治振興会 ・ 里楽の会 ・ 赤坂みらい塾 ・ サトツナギ ・ 水辺と生き物を守る農家と市民の会
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 里地里山の保全体験での収益化プログラムの企画・運営(竹炊飯、アウトドア料理、森カフェ等) ・ 自然環境保全活動への体験者の受け入れや活動スタッフの人材育成
主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農家民泊 ・ 太陽広場(キャンプ場) ・ 金華山グリーンランド(コテージ)
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の活動団体連携した体験参加者の宿泊者受け入れ
主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境省 ・ 福井県自然環境課 ・ 里山里海湖研究所 ・ 越前市農政課
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的知見からのアドバイスや各種活動支援 ・ 役所内及び地元調整支援
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒廃した竹林をはじめとした里山の環境向上 ・ 自然環境教育の普及・啓発 ・ 竹の利用価値の再認識 ・ 自立的資金調達による持続的活動の創出

地域の自然環境を活用した保全・交流体験活動を連携
収益化
 自立的資金調達で持続的な環境活動の循環

貢献② 経済 収益プログラム運営による地元観光業への経済効果、グリーンツーリズム活性化

協働と連携構築(支援・ハブ組織)

主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合同会社ローカルSDクリエーション ・ 金融機関(予定) ・ 旅行会社(予定) ・ EPO中部 ・ 観光協会(予定)
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 里山保全などに取り組む団体と企業等との活動連携コーディネート及び伴走支援 ・ 各主体による里山里海保全活動のPR(ポータルサイトなど)やツアー運営 ・ 融資、クラウドファンディング等の活動資金調達に関する相談や支援
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境保全活動の自立的資金調達 ・ 丹南地域の観光産業の活性化 ・ 地域の自然環境の魅力の周知や農産物のブランディング強化

貢献③ 社会 自然環境教育の普及・啓発、流域連携保全の構築、活動団体と企業との連携構築、里山と里海保全のつながり創出

活動② 里海の保全

主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダイビングショップアクアマリン福井 ・ 合同会社ローカルSDクリエーション ・ 漁協・海士協会 ・ 水の里しらやま ・ 越前町(予定) ・ 里山里海湖研究所
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 竹林整備体験で出た竹を用いた漁礁の作成指導と設置 ・ ビーチコーミングを活用した海洋ごみの回収とインテリア等への活用
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海洋生態系の保全 ・ 自然環境教育の普及・啓発 ・ 竹や海洋漂着物の利用価値の再認識

活動③ 魚礁の効果検証

主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダイビングショップアクアマリン福井 ・ 合同会社ローカルSDクリエーション ・ 地元旅館 ・ 里山里海湖研究所
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効果的な漁礁の開発と効果の検証 ・ シュノーケリングによる漁礁の観察会の開催 ・ 設置した漁礁の様子をSNS等で情報発信
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 里山資源のワイズユース、流域連携保全構築 ・ 水産資源の産卵床や隠れ家の創出 ・ 収益事業としての運用、観光産業の活性化

※ 主体の説明:
 ■ …活動団体、 ■ …宿泊事業者
 ■ …民間企業、 ■ …行政機関